

KIER 共同研究プロジェクト主催ワークショップ 「マクロ経済動学の理論・数量分析」

開催日： 2021年11月20日(土)~21日(日)

開催場所：東京工業大学 大岡山キャンパス 西9号館6階 626会議室

(※)東京都および大学の新型コロナウイルスへの対応ガイドラインに応じて、会場の変更、およびハイブリッド/オンライン開催への変更の可能性あり

<https://www.titech.ac.jp/maps/#ookayama>

<https://www.titech.ac.jp/maps/ookayama/ookayama.html>

(最寄り駅は東急大井町線・目黒線大岡山駅です。)

プログラム委員：大土井涼二（東京工業大学）、柴田章久（京都大学）

プログラム

11月20日(土)

13:30-13:40 開会挨拶 大土井 涼二（東京工業大学）

13:40-15:20 **討論セッション**：この30年間の欧米大学院の教育内容の変遷から見るマクロ経済学の展開

司会 柴田 章久（京都大学）

参加者：

坂上 智哉（熊本学園大学）、桃田 朗（立命館大学）、田畑 顕（関西学院大学）
橋本 賢一（神戸大学）、浅海 達也（大阪大学）、大土井 涼二（東京工業大学）

15:30-16:50 **第1研究報告セッション** 座長 桃田 朗

“A model of global recessions caused by imperfect globalization”

報告者 大土井 涼二（東京工業大学）

11月21日(日)

9:30-12:20 **第2研究報告セッション** 座長 坂上 智哉

9:30-10:50

“Trade liberalization, educational choice, and income distribution”

報告者 浅海 達也（大阪大学）

11:00-12:20

“A Ricardian model of trade and unemployment with endogenous trade status”

報告者 橋本 賢一（神戸大学）

12:20-12:30 閉会挨拶 柴田 章久（京都大学）